かし、それ以上に、環境の激変が

聞

高校生徒会長に水田

君

参期会長決まる

れによって、この苦しみは一応解 私はこの生活にたいした苦痛は感 決されたのである。 しないからである。すなわち、慣 考えられる。何となれば、現在、 しかしながら、とれは現在の状

存在している。これが、会長立候 私の心の中は、まだ多くの不満が とが多くあることに驚くと共に、 私がなさなければならぬと思うこ さも、実際になつてみて、私は、 実である。ところで、入学当時の 態に対する満足では決してない。 得られないことであった。けれ 込況から見れば、 私が生徒会長に 棚の一つの動機となったことは事 方、ファイトを燃やしている。

に学校へきているような感じで」

そして生徒は「何の目的もなし

のでないととを言いた

しを、一言でいうならば、生徒会 なるというようなことは、全く著しつもりである。安定した機構に 私が、会長になって行うべきと れるのであろう。

りであった。なぜ、私がこの生活 さゆえであったかも知れない。し の理由があろう。私の精神力の弱 につつまれた憂うつそうな顔ばか たびに、私の見たものは、紺一色 繰り返えされる生活。学校へ来る に苦痛を感じたかには、いろいろ 邦人としての苦しみは、依然とし ように思われるが、入学当時の異 っでに一年半。今では、遠い昔の 私が洛星高校に編入して来て、 私の脳裡に焼きついて離れな一ブ活動、その他諸行事の活動の円一予定だが、三空期には、卒業生の ただ、毎日のように機械的に 一である。言いかえれば、内的に一なかったように思う。この会期に を持ってもらい、外的には、クラ 対する正しい認識と積極的協力心 の具体案を示したい。まず第一 潛化、 活発化である。 は、各人に生徒会及びその活動に ことで、それらを行うについて 対外活動なども、出来たら、して と思う。 是非、その基礎を築いておきたい 送別会をやりたいと考えている。 その他、クリスマス行事もやる 洛星の危機」と題した本紙前

て、あらゆる角度から検討してい よって、始めて円滑な運営がなさ い。これは、改正小委員会を作っ 織には、あやふやな点が非常に多 囲、体育委員の存在等、現在の組 会機構の確立である、執行部の節 ととで、述べるととは控えたい。 発行されるまでに、何らかの結論 とのことについては、この新聞が に、年刊生徒会誌の発行である。 が得られているだろうと思うので 第一に、会前改正による、生徒 べきである」と言っておられまはそんなに受身的なも であろうか。」と尋ねて「もう少 のために毎月毎月月謝を払って洛 には何があるのだろうか。」「何 は「現在我々が通学している学校

し何か徹底したものがあって然る 学校へ通うということ

せん。しかし少くとも 言い過ぎたかも知れま

限

りない

のた

われわれは今どうしたらよいのか

うまくないから文句を言ってやれ う。そして行ってみたら、あまり

というのでは困ります。

私は少し

いのです。

去らないというととを知ってほし と叫んで深刻がってみても危機は

つ辛棒しながら、できる所から解

決していくことです。プールがほ

星という私立の学園へ来ているの

まえない気分になりました。配者

はどうもそのまま読みすごしてし 号の記事を読ませてもらって、私

ととです。あそとの定食は少し高

いがうまいそうだから行ってやろ

ありません。ただいくら危機だ

れをみんな他人のせいにして何に

な問題が残っています。しかしそ

なるほど洛星にはまだいろいろ

なるでしようか。みんなが少しず

がいま危機ではないというのでは

言えば学校には定食がないという いうので危機だと叫ぶ。私は各星

いことがあります。それは極端に

いから、目的が見つからんからとってくれているはずですね。

です。そんなことはみんなよく知

規則を守るなどということも当然

かわらず、みなさんに知ってほしっていて、なかなか面白くならな

洛星回想

2

りません。しかし私はそれにもか

ろう。殆ど何もしないでそれを待

ろう。誰か目的を与えてくれるだなったなどというものではない。

理解する気持がないわけではあ

今まで、再二、再四営われて求た 化である。クラブ活動の活発化は の拡大、充実に伴なっ、グラブ運るようです。もとより私はこの記 営の合理化と、クラブ活動の活発 三番目には、クラブ調査委員会一に「洛星の危機」を指摘されてい せん。むしろ生徒のみなさんがよ なしに面白いのは漫画ぐらいなも のでもありません。人格をみがい 義というものは全然ないに等しい 事が全くまちがいであるとか、 というととになる。」としてこと しからんとかいろつもりはありま 「このままではこの学校の存在意

やになるのが当り前です。面白くとするのは当然です。また人格の

では何をしても面白くないし、い いから無駄だ。このような考え方 からいやだ。目的がな いのです。面白くない

うものが学力と人格の養成を目的

何も洛星にかぎらず、学校とい

しい。食堂がほしい。本当の講堂

ないなら、なぜもっと面白くしな

いのか。目的が見つからないなら

しととが、

何ら有効な手段はとられ

り多くのものを学校に求めようと

のです。誰か面白くしてくれるだ

ていたら勉強する時間が足りなくてが勉強だ。何だとついいかけん

より大変なしことです。 ば誰もやり手がないんです。

困難も予

体温で暖ため

あいながら……。

を。来年は牛のとし、牛のように

いう言葉があります。毎日の全

努力をしないのか。ほとんど努力

でないかわりに、単に矛盾するも

そして、との二つはそのまま一つ ることもわかりきったことです、 養成が学力のそれよりも大切であ

間がみがけないなどと思う人がい

なぜもっと目的を見出すための

については、特に諸君の協力を要 ばかりでなく、有害であるから、 のところ、それに対する具体策は 下級のつながりを緊密にする方が の学年派閥的感情は、無益である たてていないが、なにしろ、現在 てが台なしになってしまうかも知 請する。これが出来ないと、すべ め

重要であると

考えている。

今 切解消してしまいたい、この点

局

・ダイヤ印刷KK TEL@6032

いろいろ述べて来たが、最後に一には、特にお願いしておく。

中学校生徒会長 学校との一 致協力を

げ熱の入つた選挙戦であつた。その結果、高校に水田忠男君、中学に猪木武徳君が当選さ

今年後期の生徒会長立候補者は中学が二人、高校が三人で、いずれも立派な公約をかか

中学生徒会長は猪木君

れた。ここでその活躍を期待し、その抱負を語ってもらうことにする。

沈帶せる空気の

高校生徒会長

男

洛星が私達の理想とする学校に近 ほしい。」ということだ。勿論私 選が、敵対と反抗の時期にあり、 いが、何よりも私の願うことは、 とかいう大きな抱負はもちろんな 「生徒諸君に学校と一致協力して 十年以内に所得を倍増する」 猪木



みたいが、それよりも、校内の上一がいやなら、私が投票箱的存在と一る。「生徒心得を守れ」――一聞 ないはずがないと思う。またそれ

思っている。つまり洛岸を学校側 自覚していただきたい。 が大であるということをはっきり 想の学校とするには、私達の責任

の時に述べたあの三項のことであ 次に私の欲するのは立合い演説

どには、責任を持って必らず出席 を通じてでも、意見や希望は、い 新聞を通してでも、中央執行委員 なり皆さんの意を伝えてもよいと していただきたい。中央執行委員 委員になっている人も、委員会な つも言って欲しい。また、何かの む最善の方法であると思う。洛星一ラブ活動を自主的に」と、いくら 先生に言われたことがあったが、 るが、これも先刻皆さんの前で申

もう三十五年度の後期生徒会も

れは生徒会の大きな悩みである。 きな原因をなしているようだ。こ クラブの為の費用が少ないのが大 はり前期同様、大変な財政難にな って各クラブの請求された額をだ 四ケ月しかない。後期の予算もや いぶ下回る。クラブが増える一方

洛星 グリークラブ

しどし、希望なり、建設的意見な 諸君に言っておきたいととは、ど「アホラシそうなことであるが、生 である。これこそ、幹部独走を阻 りを言ってもらいたいということ一を守らないような中途半ばな態度

徒会の会員である私達が生徒心得

)またホームルーム活動の件であ ととであると思う。だから中央・ カー杯さけんだところで無意味な で「生徒会の活発化を」とか「ク の憲法と学校規則とを一緒に考え 則を守ろうと言って当選したのは 執行委員が先頭となり率先して生 てもらったらこまると思っている 士が当選している。それに私は国 現に憲法擁護運動を主張した代議 徒心得を守るよう努力していきた とがあるか?というようなことを おかしい。それに代議士が憲法を 守ろうと言って当選したようなご (生徒会長の立候補演説に規

しあげたとうりである。

て下さい。

皆さん、残りの四ケ月間に有意一・ア・パウロ会(京都教区内の縁」につとめよう。 第一ホールにて型ヴィンセンチオ 来る十二月二十一日、京都会館 慈善演奏会に協力

名誉でもあり誇りでもある。

成功への道なのです。一生けん命 す。言葉は平凡ですが、みんなー れは誰にもわかりません。しかし に努力したら必ず成功するか。そ れわれ一人一人の、そして洛星の でしょうか。要は心がけの問題で 広々とした大道を行くのも、われ にしてよいものはないという意味 生けん命に努力することだけがわ るではありませんか。 す。大丈夫です。闘志が燃えて来 創造の喜びも大きいというもので はむしろ望むところ。それでこそ 想されます。 われ若い者には退くつです。苦難 だけど、あんまり

ら、どうしても勉強できない、人 価いしない。失敗したとしても、 す。しかしそんなものがなかったはない。青年ではない。生きるに がほしい。ほしいものばかりでないでしょう。しかしそれは男で まい。何もしなかったら失敗もし それがあるいは失敗への道である かも知れないにしてもわれわれに とか。それは自分で考 力するとはどういうと です。一生けん命に努 生けん命に「必死で」 出来ることは、ただ一 えるよりほかあります 努力することだけなん に努力してきました。卒業生はも し、私自身もそのつもりです。 それぞれ本当によくやってくれま とより、いまの生徒のみなさんも んな一生けん命でやってきたので やれてきたものだと思います。み ありませんね。 す。神父様もブラザー方も先生方 しむほど年をとってはいません い。洛星はまだこれからなんで しかし洛星もよくまあここまで だけど許して下さ

義な生徒会活動が出来るよう協力 して下さい。

善団体) 主催

行われ、それ

て八百の洛星生徒が楽しい学園生 とであるから今後も仲よく協力し 今までのどの生徒会よりも学校側 感じを受けるがこれは大変いいこ と一致協力してやっているという 徒会長として活躍してくれるであ でのどの生徒会長よりも優れた生 ろうしまたそれを望む。 ところで新しい中高校生徒会は 頑張れノ生徒会 どうか危ぶまれたが、学校側、主 料、税金など 多くの人達に対して愛の手をさし 催者側の努力と生徒、父兄の理解 クラブも出演し、それに協力する いうのに貧しさにあえいでいる数 ある。との主な肖的は、年末だと によりことはうまくはこびそうで たので、はた とととなった。 我が洛星オーケストラ、同グリー

ってしまうのは当然である。 の報告をしていないようである。 らったが中高校生徒会共に頑張っ までの中央及び執行委員は委員会 これでは生徒会が生徒から浮き上 委員について言わしてもらう。今 活を送れるように頑張ってもらい 少し目先を変えて中央及び執行 以上いいたいことを言わしても る。慈善事業を行う団体にとのよ りで部員全体に活気があふれてい のべ、生活の歓びを与えようとい させようと努めている。オーケス り切って、部員全体がそれを成功 それに出演する戏が洛星オーケス 部で見事に第二位を獲得したばか トラ部はついとの間西日本高校の トラ、同グリ うものであり大変尊い計画である

く持ちそれを成す飲びを持つよう 徒はこのような尊い計画をより多 カトリックの学校に学ぶ我々生

どうも私の話は「回想」らしく というのが新しく設けられ学校と その他色々な会があった。そして いわばPTAのような教育協力会

ひょうじょうしん、とれどうとことです。われわれがやらなけれ るでしょうか。「平常心是道」 へたととはない。がむしゃらにやる われわれのやる失敗だから大し ない位です。 も作業場の方たちも、みんな一緒 | ことを考えて見よう。いわゆる洛 す。「昔はこうだった」などと懐一父兄の関係が一層密接になった。 きましょうね。 した。それはふりかえっても悔い これからもやって行 みんながお互いの 囲気ももっと明るくなると思う。 中でも洛星の生徒同志の仲という めねばならないことはある。その 活躍を期待したい▼その他まだ改 その結果としては父兄の学校への はどうだろうか▼ではよい新年 来年こそはこのことを目標にして 星的エゴイズムといわれるものを っと発展することだろう。将来の 関心は一層増し、学校はもっとも 接にしよう。そうすれば学校の雰 一掃して生徒間の関係をもっと密

の学校が後援することになった。 に市内カトリック系 に相当の金額がいっ 2よの 慈善演奏会が 初めは会場の使用 ▼一九六〇年も種々の

瞬日のクラブ活動は休みにして宗 かったものの一つは水 星にも大きな変化があ 思い出を残して暮れん としている▼今年は洛 った。中でも特に大き

れている我が校においては大きな 力することは、宗いの下で経営さ うに活発に働きかけ、積極的に協 して利益があがるか クラブでも大変張 の会」・「母の会」等もあったし ットが廃止され皆もガッカリした だけであったが、今年からは「父 昨年までは「父兄会」というもの が大変密接になったことである。 思う▼最後は父兄と学校との関係 随分明るくなった。と某先生が言 を誓って帰られた。神父の来られ られる時に洛星を発展させること 大に行なわれた。今年はシークレ 父ヴィアール総会代表が来られ盛 われたのを聞いてなる程そうだと しまれた。スタフオード神父は帰 や、演劇を本当に生徒と一緒に楽 関心を持っていて研究したいとい 化は見られないが職員室の感じが 会という方が良いかもしれない) オード神父は日本の体育祭(運動 バーした。心理学者であるスタフ が、演劇・音楽会などがそれをカ 創立者ルイ・ケルブ神父の百年祭 う一つは今年行なわれた記念祭に た。しかし常から宗教に少しでも 教への関心を高める為に宗教研究 たことにより生徒の間には余り変 にあたり記念祭もスタフオード神 関係がある。今度はヴィアール会 ては大変に結構なことである▼も 間がないために出来ない者にとっ う生徒は相当いると思われる。時 あり高校生徒総会に於て相当もめ ついて一部の生徒から不満の声が 日としたことである。このことに

直してみる必要があると思う。 演劇が今後の記念祭のために考え

日目の弁論と演劇・第一日目の 日を追ってながめてみると、第

ない手拍子などは今後必ず慎しみ 思うが、あの下品なヤジや意味の

質問が出来るようにしくまれては

高校生の弁士に対しては四分間の

それについて顧みたいと思う。 はどの進歩があっただろうか。

スケジュールもスムーズにこなさ

に二位を獲得しました

西日本高校の部で見事 ィバルホールに於て、 十五日、大阪フェステ ストラ部は、十一月一

くり拡けられた。いつもより多い

晴れの下で、元気一杯のプレイが

一日目、体育祭は澄みきった秋

今年の記念祭は昨年に比べてど

りかえつて見よう。

第 日

は念祭を省りみて

本の運動会を始めて御覧になられ また今年はスタッフォード管区長 たそうで喜ばれた。 ようだ。管区長はヴィアトール祝 たことなど色々なことがあった。 が廃止され代りに映画が上映され たようだつたとと、シークレット 準備期間つまり中間考査と記念 それぞれの行事を見てみ 一同緊張の度を増した 撃ち合い、ちゃんばらをしたりす れたが、成功したと思われる。そ 出場制がかえられ新しい試みとさ 品なものであった。仮装行列は土 れにつけても集合がいつもながら て激しく展開した。今年は選手の よくないのは残念であつた。また 大きな看板を掲げ、応援歌を歌っ れ、また応援合戦も三クラスとも ることだろうか。反動的にやるん 人になったり、乞食になったり、 高校の仮装行列は例年にも増し下 だとは言え

査員によって決められ

査方法は二十一人の審 コンクールに於ける審 表笠田高校です。この

だろう。 シクレット 恒例の各ク えなくなる か。このま ないだろう もつと、い も文句も言 あるとして まで行くと いやり方が 廃止されて に頽廃的で 同じよう

のでもつ一つうまく利用されていなくて何が何だかチンプンカンで 第二日目の午後の音楽会は加地 ある、 は面白くない。もう少し字が見や すいようにしてもらいたいもので

あるだろうが去年のようなことに と思う。 なるのであったらやらぬ方がいい トを復活したいと思っている人も 今年からなくなったシークレッ

九回記念祭もその幕を壮厳のうち 想い出を残しながら……。

県の代表校が、技を競

合奏コンクールは各府 この全日本 学校器楽

を獲得しました。優賞 ストラ部は見事に二位 うもので、我校オーケ

したのは、和歌山県代

上はめざましく、 た。またオーケストラ部の実力向 ことですからその実力がうかがえ きっと一位を獲得してやるぞっ」 ます。小笠原先生は「来年こそは 星との得点差が僅か三点だという るものであります。笠田高校と洛 大いに張り切っておられまし 来年一位を獲得 のオーケストラ部の発展を大いに 演されることですから、これから パウロ会の主催による慈善会に出 日には、取ヴィンセンチオ、 てます。また来たる十二月二 するということは大いに期待が持 (写真は賞状とカツブ)

4

りばがえな。三日目の午前にかけて演劇が行わ に値するものだったが…。屋から 分よくなり特に中一の進出は驚嘆 妨害がひどかった。弁論内容は大 を引いた程度だった。 たり、美工部のレイアウトが人目 二日目、朝に行なわれた弁論大 生物部がバンフレットを配っ 影響して関係者は大奮闘であった れた。準備期間が短かかったのが 考にすると言う試みがなされた。 手拍子がひどく関係者の苦労はあ ろう。が弁論大会と同様の野次、 になったため、低学年はどうして だがまた高校中学台同と言うよう ールには順位を生徒が投票し、参 まり報われなかった。とのコンク も見劣りする感がまめがれなかっ

という上からもぜひとも続けてほ 今年から生徒全員がミサの歌を み歌を歌うという感慨深いものだ 燃えつづける火のまわりで間をく 時から二時間ばかり苦労の結晶と なかったようだ。ファイヤーは六 くかったためかあまり評判はよく あって熱質がくり返されて、出演 かった。午後の映画は字幕がみに 者聴衆共にまじめであったのはよ ものでもあり、またクラス対抗と ルは、運動会に次いで全員出場の 四日目、この日の合唱コンク

皆さんも既に御存じ オーケラ 二位獲 得

洛星

ろな思い出を我々に残し、去つて行つた。ここでそれを振

十月十六日から二十一日まで行なわれた記念祭もいろい

日頃抱いている数多くの夢を発表 な、と感じ更にこの際、自分の常 ち、二つが出現していることか るにしろ、しないにしろ、とにか 聞局の原稿不足に対する変な義務 してみてはどうか、それが実現す 感がおきたためと、一つには、以 欄を請求したのは、一つには、新 自分の夢も満更空想ではない 私が出した三つの提案のう

もかかわらず、私が新聞局にとの 元実ということを提起されたのに

は「注文」欄で扱うべきことかも そして出来れば高校側にも作って 会のプログラム、名簿、マラソン たためである。 これらの夢の多く 焼きがまの口を広くしてほしい。 しれぬ。然し、不評ならば途中で 欲しい。焼き釜が中学側にあるた く有意義なととではないかと考え め私達高校生はゴミをすてに行く なってしまうが、許していただき たい。まず、ゴミ焼場についてー

洛尾新聞の たことを感謝しつつー よく私の願いをきき入れて下さっ て執筆する。 新聞局の方々が、 のだが、生徒を叱る前に釜の口を ちらばつているゴミはきたないも

・二四の第十六号であるが、これならぬものだ――。だが、どうや る。一番古いものが一九五六・八 神とそ洛星に伝えていかなければ

いいものが

この洛星新聞であ

はいつも考えるー

そうだこの精

今の新聞の半分である。ただ、題るのだノそこで私は「御意見」す 新聞らしくない新聞で、大きさも ?新聞だ!新聞のみがそれを伝え は、緑蔭特集号と銘うったおよそ ってそれを残していくというのだ

作れないだろうか。洛星新聞縮刷

る。朝日新聞縮刷版の如きものが

で、この回の注文は単純な注文と 前口上が長くなってしまったの

広くしてほしい。あの小なさ口で

れるのが当然だと思う。第二に、 は、そして、あの角度では、こぼ

なきいてくれ!僕の夢を」をあえ のが渋りがち。また焼き釜の前に が入っているが、 閉会式、数々の思い出を含んだ第 | に閉じた。それぞれにいろいろの | った。この室を見るといかにも生 | るようになっていた。 とあらゆる学校生活の『記念品』 の折り返し証にいたるまで、あり いつ見ても、感

徒会活動が活発であるように見え

してきた。私の机の中には、運動 すべて過去に洛星の発展に尽され る先生方も、 今は居られないが、

新聞局の諸兄よ、ひとつ考えては

下さらぬかー。

HAC 小池暁彦

すために!洛星を発展させるため

のが作れないだろうか。洛星を残

皆が気楽に、すぐ眺めるようなも

からずっとあるそうだが、ひとつ 版なるものが――。図書館に一号

に!洛屋新聞四五号発行に際して

文字通り洛星とともに歩み、成長 四十五号をむかえた。この新聞は 字は色刷である、そこに載ってい

た方々ばかりだ。私はそれらの新 もえてくるのである。そして、私 聞を見るたびに、洛星創立当時の 意気込みを感じて、自然と身体が

| ておられるというととである。 生 | を去ったのであるが公立の中学の れているので先生も雑談ばかりし いるということを知っていただき一知りそれに打ち勝つ強い人間とし 徒会長は「このように不幸な人も たがとれは夜間中学であるそうで一花が咲いていたがこの特殊学級の また特殊学級があって知的、精ないでもらいたい。 一つだけ机の少ない教室があっ 増星の仕事でつか ある。そして夕日の沈むころ北中 人が植えて育てているとのことで する室もあった。玄関前に美しい て成長しているということを忘れ 人は実社会の厳しさや暗い現実を に出た時に役に立つような教育を

人数は十六名、

神的発育の遅れている人を実社会 中 役員 生 及び (写真は北野中学玄関)

も沢山あった。設備は公立の学校

にしてはなかなか立派である。北

室や工業室など本校にはない部屋 しい絵が掲げられていた。家庭科

書副会 沢本 猪木 武徳 (三〇) 学校生徒会 野武(三人) B 0 委 員 秀 林

藤本

共近眼であるためか。)非常に感

畏

く目につかなかった(記者が二人 中は洛北とは違って落書きなど全

じの良い校舎である。所々に相談

進学いろいろな悩

記

計

華島

である。人に言いにくいことは文 みを親身になって考えてくれる所

書で打ち明けられるように紙が用

高校生徒会

副会長 会長 審 記 塩 水田 行雄 忠男

早 安宅 風紀部長 文化部長 体育部長 会 計 林 荒

畿一の設備で扉はもちろん二重で 意してあった。北中の放送室は近

完全に防音されていて室内は本当

中央執行委員 小宮山 并模村 追塩高桜野末龍三田見木井田広村宅

李出奋學用由

E B A C B A C B A

富州池

河原林

A В

日田

亳斯玉畓

苯

和多田 出

 \overline{c}

〇成瀬

なかった。このような質問につい て研究すべきである。

張

主

記

念

祭

反

省

録

会には弁士の発言を封じる手段と ばならぬことである。また弁論大 ったことは生徒全員が深く考えね かくの悲劇が台無しになってしま がヤジや罵声の応酬であってせっ を始めたにもかかわらずるの結果 中で一番早く九月の中頃から練習 一番気の毒な目にあったのは中三 の演劇の諸君である。彼等は学校 して手拍子が使われたのも大いに ずまずであったが昨年のようにふ ラ・グリー両クラブは日頃のたゆ ある。との日も本校のオーケスト ば出来るのであるから来年こそは ないが非常に静かであった。やれ 先生の注意があったからかもしれ まぬ努力の跡を見せてくれた。 静粛をモットーにやりたいもので ざけた歌がなかったことはいいと 第三日目の合唱コンクールはま 理解する上からもミサに参加する 歌うようになったがことはミサを

ませんか。来年は本校の創立以来

言祭をふり返って見ようではあり

少し遅くなりましたが今回の記

されるであろうがその時のことを も合せ考えてみようと思う。

一年目にあたり盛大な記念祭が催

画面が小さくて外国映画をやって かわりに催された映画会であるが とである。問題はシークレットの て来年はすばらしい文化祭を催し 今まで九回の文化祭を参考にし

> 今回は公立中学校を訪問すると、H・Rの現状を尋ねてみた。北中 北野中学の巻

> > 三が一階と三つも職員室があると

 一語、同じく中二が一階、中 してもらった。中一の先生の職員 生徒会幹部の案内で校内を案内

は思いもよらなかった。また生徒 至室の前は生徒会の画廊があり美

たい」と言っておられた。

クラブによる音楽会が行われた。 たそのあとオーケストラ、グリ オーケストラは毎度のことながら 見事なもので我々の心を和げた。 まずスケールの大きいことに驚い 千四百名であるというからとうて スというととで全校生徒数は約二 た。生徒会長の話では、中一、中 である。大きな石の門をくぐると るので校舎やその他の股備も立派 ばならない人もいるので全員クラ が終るとすぐに家へ直行しなけれ はないらしい。生徒の中には授業 や生徒会活動が盛んなように考え 年の中一生の増加のため講堂をベ 二は十六クラス、中三は十一クラ とにした。 り、また生徒会は生徒の数が多す ブ加入とは言えないとのことであ られていて生徒は皆クラブに属し れた。そこで生徒会幹部と交歓し ニヤ板で仕切った生徒会室に通さ い本校の及ぶところではない。今 ていると思いがちであるがそうで た。普通公立の学校はクラブ活動 北野中学校は昔の京都二商であ 議決機関であると考えているよう めると前におられる幹部の人も本 厳しさを感じた。そう思ってなが なかった我々記者は現実の社会の とである。 について先生が話されるというと に迫った「高校進学」や「就職」 気がすまぬらしい。また中三では で何か会議を行って議決しないと の生徒はH・Rは生徒会の末端の 「男女交際のあり方」とかまじか 「就職」のことなど考えてもい

なところもあるようなので北中の 本当であるらしい。人数の少ない 時間を多少もてあましているよう たようである。本校ではH・Rの ぎて何も活動出来ないというのが 校の中三の牛徒よりずっとしっか 生徒会室の後の壁には黄色とエ

ンジの二色の生徒会旗が飾ってあ ものでガラスの向うから操作でき

ACBA

증통통증통교

つの部屋を共有しているので 現在、生徒会室は、新聞局と

生徒会室を返えして

るか知っていますか。

ナスになるだけです。

どのような状

在生徒会が、

居しているのです。

態に陥ってい

も生徒会にとっても、互にマイ ラブ長も来られるし、傍聴に何

へのこのこと入って来て、そこ されたからといって、生徒会室

新任先生紹

介

夕陽ざしをあびて実に美しく輝き一

ます。田舎の夏は原しく私にとっ

を半分区 切って 使用 したいと

は、新聞局もあまり虫がよすぎ

服部敏彦先生

冬雪のふる日はかえって暖く感じ

て快適な避暑地となっています。

ますが、その雪のつもったあとか

人か来られれば、現在の広さで

このことは、新聞局にとって まして、予算委員会には、各ク

(3)

でいえは、議事堂に価する生徒

案されたようですが、もし半分

所を、はっきりさせようと、

はありません。

学校側も、新聞部をもどの部

= A Ξ B

点在しています。裏山の彼方にい

から五月頃まで真白に雪化粧し朝 しも変らず御岳が聳え、丁度今頃

□学校の印象

面に田と畑と原っぱがあり、そし あり、アルプスに続く緩かな傾斜

て今は殆んど瓦ぶきとなった家が

秋の自然がかもしだす色合は例え

になるときもたびたびです。春と

またたく時は実に寒い。零下十度 らりと暗く晴れ渡った夜空に星の

生徒会

古動

の根本である、

国

され生徒会室に入り込んで来た

方に、生徒会室を半分に区切っ

たのに、広さが半分にされてし

先日、新聞局では、 稽木君の ちょうど良いだろうと思ってい

て生徒会と新聞局の使用する場

まえば、集会などけ開たもので

学校の良き処置を希望します。

何のわずらわしさもない、

生徒

もとのように、生徒会だけの

私の田舎は日本アルプスの麓に

会室にしたいと思います。

新聞局は元の部屋から追い出

>、万般にわたって厳に戒しめ 沈滞せしめるというばかりでな

る。本校の校則及び高校生徒会物のフイルムを映写するより余 以つて旨とする自主行動体であ 内でやればいいし、下手に借り

旦つ改めねばならない。又、

他面において、

執行部が全体の

することとを

ら許可されたことのみを履行し

としてシークレットをやりたい

れているが、執行部が、校長かると、配念祭の最後を飾る行事

学校長の許可の範囲内に制限さ 件を材にして自分の所態を述べ 規約によれば、生徒会の活動は程楽しめたはずである。更に同

々は規約を改訂してでも、良識

もはじまらない。生徒会活動を

きめこんでいては何時になって

我々はそれに対して馬耳東風を

執行部は執行部で勝手をし、

して本道を歩ましむるには、我

関心注目に値

せぬとに起因

する。クラブ

さ過ぎるし、我々の不信を招くである。それにもかかわらず、

ているのではあまりにも芸がな と願う者は少なからずいたはず

の関心を持たねばならない。

高三 追田 敏暉

長や無能な会長は観免するほど に基く我々の意志にそぐわね会

〇プログラム

午前四時三〇分

会室が新聞局と、いうなれば同に区切られれば、執行委員二十

室から追い出して、あとは知ら

ぜひ参加しましよう。

ぬ顔ではこまりますし、

追い出

八名すら十分に坐れませんし、

の得失に直接かかわりないとな 般に、本校の生徒はことが自己 を考えるに、一面において、

来生徒会とは、全生徒の福利とない、というのでは能がない。

では関心の寄せようがない。元 から例年のシークレットはやら

でも全権を委ねるのでもない。

会長を我々の指導者に決めたの

聴くこともしなかった。我々は

星

ではないのに、指導者側の思惑 人個人が個々の意思を持たぬ訳 ると、万事に消極的であり、個

に足る精神面での文化を築くを

ぬというなら、それに適う範囲 従来のものが学校の方針に合わ

に過ぎないそして我々の声を傾

聴すべきである。

る意味においては全体の代弁者 会長は全会員を統率するが、あ

向上を図り、一校の伝統とよぶ

に盲従するというきらいが強

生徒会活動に思うこと

かかる傾向は生徒会活動を

新

員との間が疎遠であるとはよく

生徒会執行部と一般生徒会々

関係の任務はとも角、諸事にお

親体育大会

いわれることである。その原因

協を余儀なくされ、学校行事の いて、学校側の意向のままに妥

運行機関にのみ終始しているの

が本来ではないか。許可がない うて、許可を得るべく努めるの は、執行部は全年徒の総意を負 元ともなる。ことにあたるに

伝えることもなく、我々の声を

執行部は我々に学校側の意向を

本校は最後の十一時過ぎに出演し

四行目以下の「校歌上は……」

ルにおいて行なわれたもので、

出演した。これは京都会館第一ホ

三日に行なわれた朝日子供大会に

▽洛星オーケストラは十一月十

聞

1

1.

ボ

IV

大門0

マソフトボールの部に出場、一回

(於大谷高校)

ハンドボール 二連勝

▼男子二回戦

洛星1(8-4)16解配 浴星9(13615)6八条 ▽男子一回戦 になっている。

平安夕8 (4-2) 5 洛星高 中(大阪)で行われる近畿大会 にも府代表として出場すること なお十二月二十六、七日豊中五 第十回私学校職員懇 ドボール選手権大会 第三回京都府総合ハン KG (十一月十三、二十日) HB

洛平足安 ーボール大会北区予選 京都市中学校職員バレ 10001001 01 004 10 00 15 (十一月四日附中) 〔本塁打〕 オーベン

(洛) ①

トピックス

本大会(十一月九日二条中) 藤森中2(2121-1815)〇洛星

京阪福三都市中学体育会

ハンドボール競技

監主FFFFF HHH BBBB 白苦小田名田西村 村田本 井名川田名田西村 村田本 井名川

洛星14 (8-1)10西代(神戸) HB {大門20 中村00 斉藤95 唐木63 小森104 滝野00

の一曲。 ウイルアムテル序曲 タンホイザーより大行進曲 (ロッシーニ)

をつける。

の軍傷をおわれ桑原外科に入院さ 担制)が京津国道でオート三輪に 熱心な観客もそうであつたろう。 れました。早くよくなられること はねられ、肩の骨折で全治二ケ月 本校生徒の憤慨はいうに及ばず、 思す言大分場違いの感が強くて、 であったが、聴衆(?)の態度が 大会は満員の盛紀で、本校は抜群 ▽十一月二日、則武先生 (社会 全くあつかましい。

行事として生徒会が行ってとにな 今年から改めて中学、高校の年中 中学だけで行なわれていましたが ています。先年まではこの行事は 他の飾りつけも少しずつ行なわれ った。大まかな予定は次の通りで はクリズマスの飾りつけで、その 覧になったことと思います。これ 様がはられています。皆さんも御 美しいステイドグラスのような模 に所の窓にセロハンを使って大変 マ今、中学の校舎の玄関を入っ なる我々を侮辱する材料に用いた という態度はまことに軽卒であ たった二十人ばかりの生徒の意見 が校歌について述べているのでは ったと思うが――校歌侮辱、善良 ただ単に参考意見である。しかし ないと解釈しておく。 いるが、鈴木君もいっている通り というところは一般論であり、我 次にアンケートの結果をのせて

〇十二月二十四日(土)午前八時 演劇・合唱・レクリエーション 三〇分~十二月二十五日(日) 員にアンケートする必要は全くな 学校の生徒として、愛着を持って なかつた際には、今の校歌にこの に達ずる。核歌については生徒全 の部分に至つては校歌侮辱も絶頂 行くよう努力するつもりである」 「もしも校歌の変更が認められ

の校歌を知つている。これらと洛一とはない。先生までがけなしてか ところで僕は数校の中学・高校

葉であって、とのような所に用い は、おそらく我が校歌をよく理解 るとは善良なる我々を侮辱してい ずに批判することは、危険であり 見をのべるべきである。理解もせ もっと我が校歌を理解してから意 していない為であろう。鈴木君は る。「女学生の校歌」と感じるの 部 上 集

高一の諸君がほとんどであ って見るとよい。そうすれば、い するのがまちがいである。 そのよさが十分にわかって来ると うか。校歌にまったく無とん着な 一を知っているものは何人いるだろ 思う。歌わずして愛着を持とうと 最近はあまり聞かれないが「われ 工神父作曲、洛星国語教師団作詞 れ」と歌うべきである。又、カリ ある。「わーれらのあーとーがー い人は、毎日大きな声を出して歌 者もいる。校歌がよく理解出来な われーらのあーこーがれ」とか、 くら音楽的理解力が薄弱な人でも らのあーーこがれ」とやる者も

ている。もちろん悪いところをと である。しかしなにも卑下すると とか題して悪い面がとりあげられ りあげて是正して行くことは必要 この頃新聞でもり洛星の危機ル

思う。 ととなしに、ゆつくり読みたいと りておける訳だが、そんな面倒な り直すようにすればいつまでも貸 ように、五日間たって同じ本をか のではなかろうか。もっとも僕の は、少し厚い本なら読み切れない 長ければと思う。たった五日間で 図書館の貸し出し期間がもう少し 近頃特に感じて来たことだが、

べきだと思う。勿論、そのために

記されていないととである。それ 事項、議長団の定義が、会則に明 点を物語っていると思う。もう一

積極的に、その意見を取り入れる

もつと生徒の意見を広く聞いて、 館をあずかっておられる方々は、

のは、僕だけなのだろうか。図書 文学類が少なすぎると思っている ば、宗教関係図書に比べると外国 いうと、それは疑問である。例え

会則改正の発識が認められていな

次に、最高決議機関たる総会で

いことである。これは、不合理な

は、生徒諸君が自分たちのものと

するために、積極的な働きかけを

してこの図書館をよりよいものに

席に座る。……というような事態 故に、先日の議長のように、本部

することが必要なことはいうまで

(HIN生)

書館では、二冊同時に貸りられて 友人の話によると、彼の学校の図



マせ 校舎の綺麗なことも驚いた一つで ください。「手くせ」「足くせ」 ました。その間に受けた印象は皆 があるかな。皆さんでみつけて さんが紳士的であることです。又 「髪の毛のくせ」等々、それから いるぞということを考えるくせ」 この学校に来てから三ヶ月過ち 考えるくせ」「自分は今考えて 私のくせって?さあそんなもの ります。 くやらかすととです。 等様々なくせがありますね。 (担当は数学)

います。それからスケートならや かモーツアルトの作品を愛好して でも今では中毒症状を呈していま 得意なことは計算まちがいをよ 趣味は音楽を聞くことですが、 行くときは誘ってくださ

着を持っている。 校歌は勝るとも劣らぬ立派なもの 星の校歌を比べて見た場合、我が

ながそのようにいう時に用いる言 「人呼んで」とは離彼となくみん ず、鈴木君の文章に最初から文句 ケチをつけるとはけしからん。ま 洛星の生徒でありながらこれほど 感じを受けた。この立派な校歌に これを一読して悔辱されたような 前号の

/我等が校歌

/について 「人呼んでル女学生の校歌ル」 はたしてみんな正確に歌っている ど、特に「我等の瞳れ」の所は「 あるいは「我等の瞳れ」の部分な れは彼だけでもないようである。 認識不足を表わすものであり、こ う。とのことは我が校歌について だろうか。たとえば「オオ洛星」 たということは、非常に残念に思 鈴木君のこうした意見が出て来

である。あらさがしをして得意に

なっている小供のようなものであ

の希望や意見が反映されているの

れている書物の数々は果して生徒

てもらうと、図書館の棚に並べら

最後にもう一つ文句をつけさし

ぐらい簡潔で、要を得ていない会

事項に関してである。洛星の会則

第三に、洛星高校の会則の記載

則は、他校には、見られないであ

ろう。私の気付いた点では、「議

生徒のためにもなると思う。

そ図書館の

運営が円滑に行われ、

超過料として払ってもらえばどう 間におくれた人には一旦一円位を

ように思うが、会員の諸氏の意見

事運営の汚点ばかりをまねている は、国権の最高機関たる国会の議

は、如何であろうか。

いなくなると思う。そしてその期

だろうかと

いうことである。確か

等がある。現行会則によると、議 長のリコール権」「議長の任期」

の広い人間となるよう努力し大い り、大きな気持になって、短所を する心構えが必要であると思う、 長所によって同化してしまおうと ってはいけない。もっと大人にな に洛星生徒としてプライドを持と 親愛なる洛星生徒諸君、スケール

が本当に生徒に喜ばれているかと

解釈出来る。とれは、誇張してい

視しているということが出来る。 えば、あきらかに議長の人権を無 職することが出来ない。……と、

長は、任命されれば、任期中は辞

とまっているようだ。しかしそれ

に他の学校に較べるとたしかにま

貴重な時間を、高二と高三の対立 の生徒総会と同様不成功に終って 原因は何であろうか。 はどうして の内に総会が終ってしまったこと しまった。 先日行われた生徒総会も、前回 0 もいただけない。その 土曜日ではあったが、

る一会員の声を終る。

あれ

を提案する。以上で、ささやかな

して、生徒会の会則の全面的改正

ることを熱望する。この手段と

に、新鮮な空気を送り込んで下さ いるわけである。洛星高の生徒会 部役員が、決定-運営に当られて 現在では、水田会長以上新しい本 めなく意見を述べたわけであるが が生ずるのである。以上、とりと

を余りには る。この事実は最高機関たる総会 る。高三の出席者は、三十名内外 出席が非常に多かったことであ 対する熱意である。関心である。 の約二十五パーセントの出席であ であったように思う。三年生終員 しているように、三年生の会員の まづ第一 総会に臨んだ者は、誰でも目撃 軽じているように思え に、生徒各自の総会に

ける感情的な対立である。洛星の 欠点は、縦の関係が悪いことであ 高二と高三の議会に於 V ▷1 |十四日 マー十一日 十九日 オーケストラ、グリ ベン・ハー鑑賞 ークラブ演奏会 (京都会館第一ホー (中学生徒会主催)

であるし、我々はこれに非常に愛一つべきである。』洛星の危機ルと うだそうだといい合つているだけ と洛星の生徒としてプライドを持 かるのさえみられる。我々はもっ いう記事も唯かがいいだすと、そ

> その学校の通りにせよというわけ 期間は二週間だそうである。何も一

ばならないのか。高三は、高三を

指導し、高二は高三に従う……と

いったような態度は、不可決の

何とかして今の五日

もらえない 間制度を二 てはないが

だろうか。現在の五日

ことだと思う。議論を戦わすこと

は、議会の上では必然的なことで

間では返却

日にも返しそびれる人

| 要求されているのではない。我々 あるが、感情的な対立は、決して

ろうし、我々はこれを批判するだ という記事にもあらわれてること だろうか。これは一我らが校歌人 えを持った生徒がいないといえる一だろう。そういうふうにやってこ をほじくり出してやろうという考 ては学校が一番考えていることだ一が、二週間にすれば、そんな人は のものであろう。この問題につい けではいけない。どうかして短所

ある公立高校にいっている僕の

す。バッハとかヴィヴアルディとして、少々腹立たしくなってくる。 高三の欠席者の猛反省を望む。

る。何故あのように対立しなけれーマー月七日(土) ミツドナイト・マス お菓子ーいづれも五 十円相当ーを持参の 多数参加を望む。参 加者はブレゼントと

始業式

た記念祭でも修学旅行でもない。

あるかというと、学習成績の上っ

ブニスのことである。その時を思

星

浴

(4) ら思うように行かなかったことを 動の基礎となる仕事を姿されなが クラブ調査委員という生徒会活

の中で何人に通じるであろうか。

のかということを考えてみよう。 何十%か減らされるだろう。 期的な活動をしている者となると が参加している、しかし実際に定 ついて少し書いておきたい。 洛星に於けるクラブ活動の問題に である。その名に於ては約六〇% それではこの原因がどこにある 先ずクラブへの参加ということ ಕ್ಕ

まずないだろうから問題は二つに も自分の趣味に合わぬという者ば 一つはほとんど全員が進学を目

ざしておりその準備のためにクラ

か?単にその思う がないということ についてはこれだ たろうかこの問題 られるのではない 際にそうであろう である。しかし実 ブへ顔を出す時間 あるいは思わせ 今十月いっぱいで、高二の局員が退局され、局長も高一の溝入君 にきまりました、ここで新局長にひとこと今後の方針をのべても らいました。

学年に於てもクラ うことである。低 耐えられないとい なトレーニングに けにしておこう。 次に問題となる もっともっと発展ささせて行くと によって発展して来てこの新聞を りです。今まで先輩の方々の努力 ことを三つ程考えて見ました。 大いにファイトを出して頑ばる積 とを望んでいます。特にやりたい 一、部員数を増やすると 星洛新聞局々長になり、

皆さんの入部を望みます。 と皆さんの積極的な態度を希望 高校一年に四人、高校二年に一 します。特に中学一年、二年の 現在では部員は少数で特に中学 人という状態です。従ってもっ 二年には誰も部員がいなく中学 一年に一大、中学三年に四人、

因をもつものであって如何とも為

しかしてれは最終的には

けるクラブの発展を阻止している 相互的に作用を及ぼして洛星に於

以上のことや他の多くのことが

とであり、対抗試合に出たりした ない。またあの時あんなに楽しん たあの時でも、下ったあの時でも へ通って汗を流して白球を打っと の一番印象に残っているのは何で それは夏休みの炎天下に毎日学校 四年半の洛昆生活を振返って僕 三、新聞内容を読み易くすること 欄で「この新聞は宗教的色彩が いうことが述べられました。 多分にあり、読み苦しい。」 前に発行された新聞の「声」の りない状態で、不自由な点が多 た新聞局を考えています。 いので、ある程度の設備を持っ がしばしばあり、また設備も余 同じ部屋のため、やり難いこと 現在の新聞局は中学生徒会室と 新聞局を整備すること

新聞部決算

前期

5 - 30

7 - 15

2 - 30

9 - 27

9 - 27

10 - 27

10 - 30

合

生はどんなか誰もが期待している

立派な生徒が入ってきて洛星が今

い。常に自分自身で目標を更新し

てはそれを追うこと。「練習で泣一最下級生、OOさん、△△さんと一とんでしま

級生で威張っていたのがとたんに

その変り勝

た時は嬉れしいもの

とにかく

然智はつらいものだが

▼毎回皆さんのおっしやること…

点が失われるのでどうかと思う?

だ。どんな苦労も一瞬にして吹っ

大きな試合は勿論一の局員ではこれが精一杯です。

ごもっとも。しかしわずか十一名

「どうも新聞の発行数が少ない」

残 中高生徒会

中高生徒会

中高生徒会

中高生徒会

岡 費

(4月~10月)

収入(円)支出(円)

16,180

14,850

17,000

20

730 250

27,450

12,000 12,000

12,000

12,000

12,000

12,000

¥99,504 ¥49,030

ニセものクラブがあってそのどれ クラブ調査委員として対面した

僕の答えられるのはこれだけであ一意して下さい。お願いします。 すからである。「クラブに入っ 振り返る時、現在に勇気を呼び起 らぬものと思うのであるが過去を して、未来を想う時、現在をつま 僕はこんな思い出のない人を勉強 いわれるが、この間に対して今、 てどんな利益があるか。」とよく がどんなに出来ない人よりも可愛 想に思う。何故なら我々は応々に

心より望みます。 なお、最近グランドが非常にい 最後に各クラブの一層の発展を 荒野の誘惑は現代人の画いた聖

内面的な苦悶を現代的に表わして おります。絵の説明を簡単にしま

すと、ヨルダン川で洗者聖ヨハネ

んなあなたにあげてもいい。」 「私に礼拝したら天下の諸国をみ

また題魔は「あなたが神の子な

た。この絵はそういったことをテ

ーマにして画かれたものです。

荒野の誘惑

(油絵)

かいって無理難題をもちかけてき

い出しながら、今この記事を書い

い気持である。こんな気持が洛星 ている自分はたまらない程うれし る。また、校外生が自転車を乗入 ウンドが不規則になったり、足を 上、グランドをいためないように りする状態にある。そこでとの くばみに踏入れて念挫を起こした 積極的な協力をお願いする。 来てきた)きており、ボールのバ たんで(グランド一面に凸回が出 まず自転車の乗り入は厳禁す

れたり下駄ばきている場合には注 (丑二〇 原田)

長 12



クラスのとととか、先生のこと す。例えば以前の新聞のように ありましたらお知らせ下さい もう少し内容の柔らかな、面白 を載せてはどうか。」と聞き、 などです。何か面白そうなのが 読み難い。もう少し楽しい内容 た友人からも「内容が堅過ぎて い記事なども載せようと思いま

投稿して下さい。そして、もっと ましょう。 もっと洛星新聞を発展させて行き さんの原稿で「面白い」とか、 いう記事を募集しています。また 「声」、その他、原稿をどしどし 「ぜひ読んでもらいたい」とか 以上の三つですが、その他、皆

けておきます。 なお左に新聞部の決算報告を掲

| 画は環書の記述を出来るだけ忠実 に洗礼を受けたイエズスが荒野で らここから身を投げてどらん」と 解りやすいと思います。昔の宗教 画ですから古いものに比べてまだ

とれは誘惑に耐えようとする主の たどたどしたものでした。 に説明しようとしたため、 そとでとの絵をごらん下さい。 とても とか高い丘の上に連れて行って、 この石をパンにしてみせてくれ」 四十日の間悪魔の誘惑を受けます 「あなたが本当に神様の子なら

今回のは写真を見ればすぐ「な

んだ。」と思われるでしょう



真と見比べてニヤニヤしておられ る先生を探して御覧なさい。 いつもニヤニヤしておられ、陽気 分るようにデコの面積が広く

り一月四日(土)まで。 等学校の方は一月三十日(月)よ より月十日(土)まで、高 期日は中学校の方は一月九日(月) る入学試験の願書受付が始まる。 来年早々より毎年行なわれてい シーズンに入る いよいよ受験

争率になりそうだ。年々優秀な生 考査料は中学が千五百円、 数は、去年は最高の五・五倍であ である。種々雑多の表情が見られ る。合格発表は中学が二月十四日 日(月)洛星テスト、七・八・九 も一万円だそうである。受験者の るのはいつの年も同じことである は一月十七・十八日に行なわれ ・十日に面接が行なわれる。高校 干円で、入学金は中学、高校と (土) 高校が 月 十一日(火) たが、今年もそれに近い位の競 そして考査日程は中学が二月六 ととになる。

いでしょうか。ちなみにスタンレ 活躍している画家であります。 ースペンサーはイギリス人で現代 をみていただいたらいいのじゃな かえています。 スペンサーは誘惑をサソリにおき ーはとう解釈したと思ってとの絵 ルカ聖福音書第四章をスペンサ スタンレー スペンサー (大蔵先生)

もって勝てるものでない。

力のスポーツの時代は過去の遺

何時の時代に於ても努力を惜しま 産となっているのである。しかし められたものではければならない

ポーツマンにはファイトが要るの

あることは勿論である。そしてス

である。とのファイトは内面に秘

凡そスポーツは技術と体力だけを

でしょう。 ました。 ※今回は賞品を付けることにし 前回の解答はオーベン先生 物 多数御応募下さい 新聞投書箱 月二十一日

これを決定するものとすれば、負 これらの総合力の差でおのづから 生に限らずスポーツは勝負にとだ するものであることには少しも異 日常生活に反省してみなければな 論はないが、勝負というものが、 わらず技術をもって、精神修養を らない点があるかも知れない。学 けていることもあるだろう。また れば、「道徳」という点に於て角 体力・頭脳で劣っているとともあ るということは、これらの総合力 より劣っているのである。技術・ のうちいづれかの点に於て、相手 う結果を出してくれている。負け 生れているのである。そして、と れらの総合力の差が常に勝敗とい

践に際してあなどれない戦力とな るとともよく知っておいて戴きた かさはいうに及ぶまい。 しかし、試合経験というものが実 非法なことをして勝つことのおろ をか語らんや…」である。勿論、 張り「勝たなければだ。負けて何 けるということは大いに恥ずべき そのために練習は大切である。 正々堂々と戦えば負けてもよい ー。といった言葉があるが、矢 帰れば何をおいても一番さきにポ い。大学の一年生は高校では最上 はくまねばならないし、練習から 将の「いただきます」の声がかか 力を入れるのである。例えば風呂 とながら、精神面の教育にかなり ールの手入れをしなければならな は上級生が入ってから、食事は主 ってからでないとできない。お茶 合宿では技術的なこともさるこ

ず敵を愛し、負けて悔いず敵をな ない闘志も必要ならば日頃の摂生 人をつくるにあり」という言葉が い真剣な態度も大切だろう。 たえる道徳心も欠くことは出来な も大切なのである。勝っておとら それだから「スポーツの真髄は

博喜先生

」というのも一つのいい例だと思 るが、それが実際にはなかなか解 る。またその練習によって、何に も負けない精神力と体力を養うと っていないのではないか。「合宿 いうことも目的の一っだと思われ 従って、反復練習ということにな

らないととを知っていただきたい 強い精神が技術にプラスせねばな な逆境に立 禁物である。 が「勝くる るととを忘れてはならない。苦労 しておけば必らず将来役に立つ。 刻々自分の にする。無駄とも思える練習が 悔いのない練習は立派なゲーム 「勝とう」 ってもそれをはね返す 人生の土台を作ってい まして試合中はどん という慢心は絶対に と思う意欲は結構だ

し、闘志ある試合を期待したいの 君に、より一層の奮起をうなが た今までを省みて、現在の生徒諸 む)をまぬがれなかっ クラブ活動の低調さへ 対外試合の成績面も含 いっものことながら一け」何故ならば勝っことがすべて一さんづけ 北に直面した時の心構えである。 を解決してくれるからである。 ーツマンなればこそ自分の責任を それを建直すことの難しさ、スポ 何事にも共通したことであるが、 しかし、最も大切なことは、敗

派な選手

積生活に真面目だつた人程将来立

い。スポーツは正々堂々とプレイ れ」という言葉を忘れないで欲し するものであり、またフェアーで 「闘志なきものはグランドを去 なければならない。 いチームも各選手も常に人一倍の 守って最善をつくすことを会得し ルおごれるもの久しからずル強

近は選手が足らぬためにすぐ正選

頃の人は気の毒だ。またそれに最 がいいように、補欠といえばこの 。補欠生活が長ければ長い程結果

手に加えられてしまう。現代の選

は解るだろう。或る程度までは解 少しでも多くの経験をもっこと。 るにしても、少し突込むとなると う人があるが、しかし川の急流に も似た間断なく流れる一瞬のプレ 合理化して猛練習は必要ないとい 努力と練習の所産である。練習を ーを会得することがいかに困難か びることが多いのは何を物語って 足するため伸びるべきものが途中 幸なことだ。どうしても基礎が不 に強いのではなかろうか。これは 実なれと数えていてくれるよう いるのだろうか。矢張り基本に忠 で止まってしまう。高校時代にさ その時はい なことばかりやりたがる傾向が特一れる人に改めて敬意を表したい。 れたものに考えてしまって、はで るし、補欠生活をみじめな忘れら 手はややもすれば、一朝一夕にス れなかった無名の選手が意外に伸 わがれた選手が大学、或いは社会 タープレ に出て案外伸びず、むしろさわが マヤー的存在となりたが いが将来を考えると不

得る貴重なものだ。 忍耐は、実社会にも通じるもので これはスポーツを通じてのみ学び の中から立ち上らんとする努力、 **肉体的苦痛だと思う。その苦しみ** 流れるものは精神的修養であり、 喜び、苦しみ、努力の三つに要約 されるだろう。選手生活の根底に 選手生活を一言にしていえば、

間からすでに追われる立場に立た ル勝利は一瞬のもので、勝った瞬 ように

/お

これるもの
久しからず い積極性が必要である。前述した ためには必らず敵を持ち敵を作り 自らの努力の目的を常に失わな 勝負の世界を生き抜き勝ち抜く

されていることを忘れてはならな う苦い物がある。 を考えて行きました。 ▼去る十二日考査第一日目の午後

教室内にとじ込もって少年の良い のようなことをするとどうしても とした所が見られていいのだがこ ストーブが入ったのだが、僕達は ▼十二月の第一月曜日から、もう まだ若くピチピチとしてハツラツ

という調子、しかしそのような下 になることも絶対である 言葉使いもすべて敬語一だが小さな試合でも極めて満足す り前のことをあたり前に行ってく のととをいった積りである。あた が試合だという気持で練習に力を る、だから必然的にその日その日 は選手自体である。そのためには ポーツの根性」であろう。 れは「勝利への執着」であり「ス 「土性骨」をもつことである。こ に裏づけされてもそれを行うもの 入れていかなければならない。 今更いうまでもないがあたり前 いかに良い理論があり、科学的

▼前回で高二の部員の方々が退か 集 後 記

(体育科担任)

編

れメンバーも高一・中三・中一に

四面を中三北川、丹治が担当しま ▼本号は一面を高一溝入、山口、 谷、三面を高一森、芦田中三松本 なりました。 二面を中三芦田、中一清水、三

▼高一の山口、森芦田君が今回か

聞を作りたいと思う。 をふんだんに盛り込んだ面白い新 ▼新聞が「古聞」になつて申し訳 ら入られました。皆さんも積極的 ない。来年こそは新鮮なニュース に入局してください。

それでも楽しいものだつた。 てのことで上つて声も出ない始末 問にお供をして行つた。生徒会室 ▼この間のこと、北中まで他校訪 へ通されたものの、なにしろ始め

とは逆に立派な?成績の配達とい 試験という苦い経験の後にはこれ があると世間一般でよくいうが、 とろであるが「皆の新聞」のこと に校正を頼みに行った。苦しいと 激しく雨のふるなかをダイヤ印刷 ▼苦い経験の後には、甘い楽しみ